

4

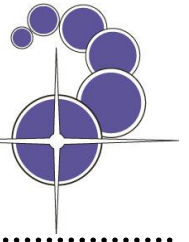
CREATIVE

学年だより

第6号 令和元年5月30日

県立村上中等教育学校(15期生)

● 基礎 ≠ easy。基礎 = fundamental.



いじめ防止宣言

●4年1組の宣誓

今、私たちのまわりで問題視されていることに、言葉の暴力や、身体的な暴力、それに人を無視することや、ネットでの悪口、過度な悪ふざけなどが考えられます。

これらは、人間は、自己中心になりやすいことや自分だけを守りたいという気持ちが生まれること、それに他の人への思いやりが欠如しやすいこと、限度を理解していないことなどが原因だと考えます。そこで、誰もが気分良く安心して生活できるように、私たちは5つのことを提案します。

① 互いのよさを尊重します。

自分と異なることを相手がいつても、頭ごなしに否定するのではなく、短所を長所と受け止めるように努めます。

② 自分の考えをしっかりと相手に伝えます。

学習面ではもちろんのこと、生活する際、嫌なことをされたら、いやだという気持ちをしっかりと相手に伝えます。

③ お互いによりそいあいます。

物理的に、友達の近くにいてあげることができます。また相手を手助けすることもできます。

④ 優しいことばを使うように努めます。

きつい言葉を使いそうになったら、ちょっと考え、優しい口調で話すようにします。

⑤ 限度を考えます。

面白い場面で笑ったりしても、限度を超えると相手を傷つける可能性があります。何事に対しても限度があることを意識します。

よりよい生活を送られるように、以上、5点を宣言します。

●4年2組の宣誓

4年2組で行われた学級審議の結果を報告します。

私たちのクラスでは6つの班に分かれて、国外と日本の間で起こっている問題から、身近なところで起こっている問題をあげて、話し合いを行いました。

国外と日本の間で起こっている問題は、人種差別、テロ、核兵器などで、身近なところで起こっている問題は、いじめ、詐欺、ネット上での誹謗中傷などがあります。

この話し合いを通じて、私たちだけでは国外と日本の間で起こっている問題は解決できないので、身近なところで起こっているいじめをなくすために、相手の気持ちを考え、集団としての意識を持つことが大切だとまとまりました。

4年2組はこれから一人一人が集団としての意識を持ち、相手を尊重しあい、いじめのないよりよいクラスにしていきたいです。

5月28日の生徒総会時、全校の各クラスがいじめ防止宣言を行いました。それに先立ち、4学年では26日に、1時間をかけて、その内容を審議しました。手順として、まず人を不快にする行動にどんなものがあるのか現状をあげ、次にそれを生み出す人間の弱さを振り返り、そして、それを防止するための方法を立案するというものです。そこで出た表現を盛り込んで宣誓を立案しました(水戸)

1	Sat	英検 1次	17	Mon	交通講話
2	Sun		18	Tue	
3	Mon	全校集会	19	Wed	
4	Tue	耳鼻科検診	20	Thu	人権教育・同和教育講演会
5	Wed		21	Fri	練習は本番のつもりで。
6	Thu		22	Sat	プレ模試・海外研修説明会
7	Fri	衣替え	23	Sun	第1回数検
8	Sat		24	Mon	
9	Sun		25	Tue	
10	Mon	中間考査	26	Wed	
11	Tue	中間考査	27	Thu	内科検診 生徒会活動優先日
12	Wed	中間考査 避難訓練	28	Fri	
13	Thu		29	Sat	進研模試
14	Fri	大学模擬講義	30	Sun	英検 2次
15	Sat				
16	Sun				

復習を徹底的に！
4年の内容はまさに
「基礎！」

スタサポ + 中間
考査 + プレ模試
の見直し！

June